真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

令和９年度

帰国生徒特別選抜

学 生 募 集 要 項

（令和９年４月入学）

新 潟 大 学

◎新潟大学入学者選抜日程(帰国生徒特別選抜)

出願資格確認書の提出	令和８年12月21日(月)まで
ＷＥＢ登録期間	令和９年１月18日(月)10時～１月28日(木)17時
出願期間	１月25日(月)～１月28日(木)（必着）※郵送のみ
受験票ダウンロード通知 受験案内ダウンロード通知	２月12日(金)
学力検査等	２月25日(木)・26日(金)・27日(土) (27日は医学部医学科のみ実施)
合格発表	３月８日(月)10時
入学手続	３月８日(月)～３月15日(月)
入学式	４月５日(月)

新潟大学入学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、新潟大学公式Webサイトの「受験生特設サイト＞入試情報＞被災した学生への特別措置（入学検定料免除等）＞新潟大学志願者への入学検定料免除について」をご覧ください。

受験生特設サイト　https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/

こども性暴力防止法について

こども性暴力防止法の施行により、令和８年12月25日から、学校や保育所、学習塾など、こどもに対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。教育実習その他こどもと接する実習等の実習生についても性犯罪前科の有無の確認が求められる場合があります。

本制度は、これから入学する方にも適用されます。資格取得や卒業・修了に関する取扱いについては下記Webサイトに記載のとおりですので、出願前に内容を十分に確認してください。

教育職員免許状の取得またはこどもと接する実習等を必要とする免許・資格の取得を希望する方へ

https://www.niigata-u.ac.jp/campus/life/notice_about_tp/

◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等により、本募集要項の内容に変更が生じた場合には、新潟大学公式Webサイト等により周知しますので、出願前や受験前は特にご注意願います。

新潟大学公式Webサイト　https://www.niigata-u.ac.jp/

問合せ先　新潟大学学務部入試課　電話 025-262-6079

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【求める学生像】

新潟大学は、自律と創生を全学の理念とし、教育と研究及び社会貢献を通じて、世界の平和と発展に寄与することを全学の目的としています。

この理念の実現と目的の達成のために、学位授与の方針に掲げるとおり、教育の基本的目標を、新潟大学の総合力を活かした学位プログラムを通じて、高い見識と良識をもって社会や時代の課題に的確に対応して、課題解決のために活躍できる人材を育成することに置いています。

以上の教育の基本的目標を実現するために、次に掲げるような資質豊かな学生を広く求めます。

○修学に適う、確固たる学力を身に付け、新しい課題に意欲的に取り組もうとする人
○人間性を大事にし、広い視野からものごとを考えようとする人
○地域社会や世界の様々な場面で役に立ちたいと思っている人

上記の求める学生像に加え、学士課程においては、高等学校教育までの全般にわたる基礎学力を有し、当該学部の教育目標・教育内容を理解し、そこで必要とされる基礎的能力と勉学への強い意欲を有する人を求め選抜します。

【入学者選抜の基本方針】

各学部、プログラム等で定める基本方針に従った選抜を行います。

なお、障がい者等の受け入れ方針については、障がいのある入学志願者に対し、障害者基本法や障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の趣旨に十分留意するものとします。

【入学までに身に付けてほしいこと】

広く社会に目を向け、興味を持ったことや問題と感じたことなどについて、まとまった知識や情報を集めて自分の考えを形成し、論理的な文章にまとめる力を高めるとともに、他者とのコミュニケーションを大切にして、自分とは異なるものの見方・考え方に触れ、広い視野を持てるようにしてください。

新潟大学の三つのポリシー
https://www.niigata-u.ac.jp/university/about/policies/f-policies/

【各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）等】

新潟大学公式Webサイトの「受験生特設サイト＞入試情報＞アドミッション・ポリシー」を参照してください。

【各学部の「採点・評価基準」、「合否判定基準（判定基準、同点者の取扱い）」について】

新潟大学公式Webサイトの「受験生特設サイト＞入試情報＞採点・評価・合否判定基準」を参照してください。

受験生特設サイト　https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/

・本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」 に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
・入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも一部改変することもあります。
・「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLをご覧ください。

「入試過去問題活用宣言」ホームページ　https://www.nyushikakomon.jp

目　　次

1　実施学部及び募集人員 …… 1
2　出願資格 …… 2
3　入学者の選抜方法 …… 3
4　学力検査等期日及び時間割等 …… 9
5　出願手続 …… 12
6　試験場 …… 22
7　受験上の注意事項 …… 22
8　障がい等を有する入学志願者の事前相談 …… 23
9　合格者の発表 …… 24
10　入学手続等 …… 24
11　学生寮への入寮について …… 25
12　入学者選抜に用いた個人情報の取扱い …… 26
13　入試情報の公表及び開示 …… 26

出願資格の確認について …… 27
出願資格確認書 …… 28
学校教員養成課程（保健体育）スポーツ歴記入票 …… 29
教育学部　面接シート　様式１ …… 30
教育学部　面接シート　様式２ …… 31
理学部　野外科学志向選抜　面接のための参考資料 …… 32

1　実施学部及び募集人員

学　部	学科・課程	募集人員	学　部	学科・課程	募集人員
人文学部	人 文 学 科	若 干 人	**医 学 部**	医 学 科	若 干 人
教育学部	学校教員養成課程	若 干 人	**医 学 部**	保 健 学 科	若 干 人
法 学 部	法 学 科	若 干 人	**歯 学 部**	歯 学 科	若 干 人
経済科学部	総合経済学科	若 干 人	**工 学 部**	工 学 科	若 干 人
理 学 部	理 学 科	若 干 人	**農 学 部**	農 学 科	若 干 人
			創生学部	創生学修課程	若 干 人

（備考）

1　入学後の履修については、特別の措置は行いません。

2　教育学部は、専修ごとに募集します。コース・専修は、次のとおりです。

課　　程	コ　ー　ス	専　　修	募集人員
学校教員養成課程	学校教育コース	学校教育学専修	若 干 人
		教育心理学専修	
		特別支援教育専修	
	教科教育コース	国 語 教 育 専 修	
		社会科教育専修	
		英 語 教 育 専 修	
		数 学 教 育 専 修	
		理 科 教 育 専 修	
		家庭科教育専修	
		技術科教育専修	
		音 楽 教 育 専 修	
		美 術 教 育 専 修	
		保 健 体 育 専 修	

3　理学部理学科は、７つの学位プログラム（数学、物理学、化学、生物学、地質科学、自然環境科学、フィールド科学人材育成）からなります。学位プログラムにかかわらず、試験科目とその評価の重点が異なる３つの選抜方法（理数重点選抜、理科重点選抜、野外科学志向選抜）により募集します。選抜方法ごとの試験科目は４ページを参照してください。

なお、野外科学志向選抜においては、フィールドワークや野外を対象とする自然科学分野に対する意欲と適性を面接によってはかります。

学位プログラムは、２年次第１学期終了時に決定します。

4　医学部保健学科は、以下の専攻ごとに募集します。

学　　科	専　　攻	募集人員
保健学科	看　護　学　専　攻	若 干 人
	放射線技術科学専攻	
	検査技術科学専攻	

5　工学部工学科は、以下の９つの学位プログラムからなり、学位プログラムごとに募集します。

学　科	学位プログラム	募集人員
工学科	機械システム工学プログラム	若 干 人
	社会基盤工学プログラム	
	電子情報通信プログラム	
	知能情報システムプログラム	
	化学システム工学プログラム	
	材料科学プログラム	
	建築学プログラム	
	人間支援感性科学プログラム	
	協創経営プログラム	

6　農学部農学科は、５つの学位プログラム（応用生命科学、食品科学、生物資源科学、流域環境学、フィールド科学人材育成）からなります。帰国生徒特別選抜では、学位プログラムにかかわらず、一括して募集します。

学位プログラムは、２年次進級時に決定します。

7　創生学部創生学修課程は、２つのコース（創生学修コース、ＤＸ共創コース）があり、帰国生徒特別選抜では、コースごとに募集します。

課　　程	コ　ー　ス	募集人員
創生学修課程	創生学修コース	若 干 人
	ＤＸ共創コース	

２　出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国の学校に在学し次のいずれかに該当するものとします。

(1)　外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を令和７年（2025年）４月１日から令和９年（2027年）３月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者及びこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

ただし、卒業（修了）時において最終学年を含め、継続して２年以上外国の学校教育（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を除く。）を受けていること

(2)　外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を令和７年（2025年）又は令和８年（2026年）に授与された者

(3)　外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和７年（2025年）又は令和８年（2026年）に授与された者

(4)　外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和７年（2025年）又は令和８年（2026年）に授与された者

(5)　外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEAレベル資格）又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（国際Ａレベル資格）を令和７年（2025年）又は令和８年（2026年）に取得した者

(6)　外国において、欧州連合構成国で大学入学資格として認められている欧州バカロレア資格を令和７年（2025年）又は令和８年（2026年）に授与された者

(7)　外国において、国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を令和７年（2025年）４月１日から令和９年（2027年）３月31日までに修了した者又は修了見込みの者

（注）**志願者は、出願前に出願資格を確認する必要があります。**出願資格の確認については、27ページを参照してください。

３　入学者の選抜方法

入学者の選抜方法は、大学入学共通テストを免除し、学力検査、実技検査、小論文、面接及び出願書類の審査により行います。

入学者選抜の判定は、当該試験等の結果を総合して行います。

(1)　学力検査等の実施教科・科目名等

<table>
<tr><th colspan="4" rowspan="2">区　　分</th><th colspan="2">学　力　検　査　等</th></tr>
<tr><th>教科等</th><th>科　目　名　等</th></tr>
<tr><td>人文学部</td><td colspan="3">人　文　学　科</td><td>小論文
面　接</td><td>「小論文」（日本語による）必須
「面接」（日本語による）必須</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教育学部</td><td rowspan="3">学校教員養成課程</td><td>学校教育コース</td><td>学校教育学
教育心理学
特別支援教育</td><td>国　語
数　学
外国語

面　接</td><td>「現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究」
「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」
「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」
から２教科選択
「面接」（日本語による）必須</td></tr>
<tr><td rowspan="2">教科教育コース</td><td>国語教育
社会科教育
英語教育</td><td>国　語
外国語

面　接</td><td>「現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究」必須
「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」必須
「面接」（日本語による）必須</td></tr>
<tr><td>数学教育</td><td>数　学
理　科

外国語

面　接</td><td>「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」必須
「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」から１科目選択
「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」
から１教科選択
「面接」（日本語による）必須</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>理科教育</td><td>理　科

数　学
外国語

面　接</td><td>「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」から１科目選択
「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」
「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」
から１教科選択
「面接」（日本語による）必須</td></tr>
</table>

区分				学力検査等	
				教科等	科目名等
教育学部	学校教員養成課程	教科教育コース	家庭科教育	数学 国語 外国語 面接	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」必須 「現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究」から 「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」から1教科選択 「面接」（日本語による）必須
			技術科教育	数学 理科 面接	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」必須 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択 「面接」（日本語による）必須
			音楽教育	実技 面接	「実技検査」必須 「面接」（日本語による）必須
			美術教育	実技 面接	「実技検査」必須 「面接」（日本語による）必須
			保健体育	実技 面接	「実技検査」必須 「面接」（日本語による）必須
法学部	法学科			小論文 面接	「小論文」（日本語による）必須 「面接」（日本語による）必須
経済科学部	総合経済学科			小論文 面接	「小論文」（日本語による）必須 「面接」（日本語による）必須
理学部	理学科	理数重点選抜		数学 理科 外国語 面接	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」必須 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」から1科目選択 「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」必須 「面接」（日本語による）必須
		理科重点選抜		理科 外国語 面接	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」から2科目選択 「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」必須 「面接」（日本語による）必須
		野外科学志向選抜		数学 理科 面接	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」から 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」から2科目選択 ①「面接」（日本語による）必須 ②「面接」（日本語による・自然科学分野への意欲と適性をはかる）必須

区　　分		学　力　検　査　等	
		教科等	科　目　名　等
医学部	医　学　科	数　学 理　科 外国語 面　接	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」必須 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」から２科目選択 「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」必須 「面接」（日本語による）必須
	保　健　学　科	小論文 面　接	「小論文」（日本語による）必須 「面接」（日本語による）必須
歯学部	歯　学　科	数　学 理　科 外国語 面　接	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」必須 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」から２科目選択 「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」、「ドイツ語」、「フランス語」から１科目選択 「面接」（日本語による）必須
工学部	工　学　科	数　学 理　科 外国語 面　接	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」必須 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」から１科目選択 「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」必須 「面接」（日本語による）必須
農学部	農　学　科	数　学 理　科 外国語 面　接	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」 から２科目選択 「英語（英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ）」必須 「面接」（日本語による）必須
創生学部	創生学修課程	小論文 面　接	「小論文」（日本語による）必須 「面接」（日本語による）必須

留意事項

1　必須は、必ず受験しなければならないことを示し、選択は、教科・科目を選択して受験することを示します。

2　学力検査で課す教科・科目の出題項目、範囲について

(1)「数学」の出題項目は、次のとおりです。

・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」及び「数学Ⅲ」の出題項目は、全項目とします。

・「数学A」の出題項目は「図形の性質」、「場合の数と確率」とします。

・「数学B」の出題項目は「数列」とします。

・「数学C」の出題範囲は学部により以下のとおりとします。

【教育学部、農学部】…「ベクトル」

【理学部、医学部医学科、歯学部、工学部】…「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」

(2)「理科」の出題範囲は、次のとおりです。

・「物理基礎・物理」の出題範囲は、「物理基礎」及び「物理」の全範囲とします。

・「化学基礎・化学」の出題範囲は、「化学基礎」及び「化学」の全範囲とします。

・「生物基礎・生物」の出題範囲は、「生物基礎」及び「生物」の全範囲とします。

・「地学基礎・地学」の出題範囲は、「地学基礎」及び「地学」の全範囲とします。

3　教育学部、理学部、医学部医学科、歯学部、工学部及び農学部では、一般選抜（前期日程）と同一の試験問題を課しますが、一般選抜とは別の基準により判定します。

(2) 実技検査（教育学部のみ）

① 申込票（インターネット出願サイトからダウンロードしてください。）

ア　学校教員養成課程教科教育コース（音楽教育）を志望する者は、「実技検査（音楽）選択受験申込票」を出願時に提出してください。

イ　学校教員養成課程教科教育コース（保健体育）を志望する者は、「実技検査（体育）受験種目申込票」を出願時に提出してください。

② 課題・範囲

学校教員養成課程　教科教育コース（音楽教育、美術教育、保健体育）

<table>
<tr><th>区分</th><th>実　技　検　査　課　題　・　範　囲</th></tr>
<tr><td>音楽教育</td><td>
次のＡ～Ｃから１つを選択してください。
Ａ　ピアノを主とするもの……課題一覧表の(a)、(e)及び(f)を課します。
Ｂ　声楽を主とするもの……課題一覧表の(b)、(d)及び(f)を課します。
Ｃ　任意の楽器を主とするもの……課題一覧表の(c)、(d)及び(e)を課します。
課題一覧表
<table>
<tr><td>(a)　ピアノ</td><td>次の作曲家のピアノ作品の中から志願者の任意選択による１曲を、反復を省略して暗譜演奏させます（ソナタの場合は、緩徐楽章を除く１つの楽章を選んでください。）。実技検査（音楽）選択受験申込票に、選択する曲の作曲者名、作品名、作品番号、楽章等を明記してください。楽譜の提出は不要です。
・J.S.Bach　・J.Haydn　・W.A.Mozart　・L.v.Beethoven
・F.Schubert　・F.Mendelssohn　・F.Chopin　・R.Schumann
・F.Liszt　・J.Brahms　・C.Debussy　・M.Ravel</td></tr>
<tr><td>(b)　声楽</td><td>下記の(1)、(2)を課します。
(1)次の①～③の中から志願者の任意選択による2曲を暗譜歌唱させます。
①～③については、伴奏楽譜を1部提出するとともに、当日は提出した楽譜の調により原詩で歌唱してください。声域に合わせて移調しても構いません。
① Intorno all’idol mio－A. Cesti
② Caro laccio－F. Gasparini
③ 浜辺の歌－成田為三（2番まで）
(2)コールユーブンゲン（『全訳コールユーブンゲン』大阪開成館）より、No.25 b)、No.39b)、No.41 c)の中から当日１曲指定します。楽譜を見て階名(ドレミ)で歌唱してください。試験において使用する楽譜は大学で用意しますので、楽譜の提出は不要です。</td></tr>
<tr><td>(c)　任意の楽器※</td><td>志願者の任意選択による５分程度の自由曲（複数可）を、反復を省略して暗譜演奏させます。伴奏はつけません。実技検査（音楽）選択受験申込票に、選択する楽器、作曲者名、作品名、作品番号、楽章等を明記し、楽譜を１部提出してください。</td></tr>
<tr><td>(d)　ピアノ</td><td>次の範囲から志願者の任意選択による１曲を、反復を省略して暗譜演奏させます。実技検査（音楽）選択受験申込票に、選択する曲の作曲者名、作品名、作品番号、楽章等を明記してください。楽譜の提出は不要です。
・バイエルピアノ教則本Op.101より　第74番～第106番（原書番号）
・ソナチネアルバム1、2（全音楽譜出版社又は音楽之友社）より　ソナチネ又はソナタの１つの楽章</td></tr>
<tr><td>(e)　声楽</td><td>コールユーブンゲン（『全訳コールユーブンゲン』大阪開成館）より、No.23 c)、No.26 g)、No.33 e)の中から当日１曲指定します。楽譜を見て階名(ドレミ)で歌唱してください。試験において使用する楽譜は大学で用意しますので、楽譜の提出は不要です。</td></tr>
<tr><td>(f)　任意の楽器※</td><td>志願者の任意選択による３分程度の自由曲（複数可）を暗譜演奏させます。伴奏はつけません。実技検査（音楽）選択受験申込票に、選択する楽器、作曲者名、作品名、作品番号、楽章等を明記し、楽譜を１部提出してください。</td></tr>
</table>
※　任意の楽器：リコーダー、フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、マリンバ、 小太鼓、三味線、箏、尺八
楽器は当日持参してください。ただし、マリンバ（音域C～C、4オクターヴ）は大学で用意しますが、マレットは当日持参してください。
（注）時間の関係で、演奏を途中でやめてもらうことがあります。なお、選択した楽曲は、変更できません。また、提出した楽譜は返却しません。
</td></tr>
<tr><td>美術教育</td><td>
静物デッサン（180分）
各自用意するもの
鉛筆、消しゴム等、各自が鉛筆デッサンで必要とする道具一式。
※当日、実技検査監督者が持ち物を確認します。一般的な鉛筆デッサンに使用する道具として認められないものについては、持ち込み不可となる場合があります。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>区分</th><th>実　技　検　査　課　題　・　範　囲</th></tr>
<tr><td>保
健
体
育</td><td>
下表のⅠ及びⅡ群からそれぞれ１種目、計２種目を選択してください。
<table>
<tr><th>群</th><th>種　目</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td rowspan="8">Ⅰ</td><td>陸　上　競　技</td><td>ハードルと立ち５段跳</td></tr>
<tr><td>水　　泳</td><td>200M個人メドレー</td></tr>
<tr><td>器　械　運　動</td><td>マット運動と跳び箱運動</td></tr>
<tr><td>ダ　　ン　　ス</td><td>自由課題による創作（3分以内）と基礎技能</td></tr>
<tr><td>体つくり運動</td><td>自由課題による一連の運動と基礎技能</td></tr>
<tr><td>卓　　球</td><td>基礎技能</td></tr>
<tr><td>バドミントン</td><td>基礎技能</td></tr>
<tr><td rowspan="4">Ⅱ</td><td>バレーボール</td><td>基礎技能</td></tr>
<tr><td>バスケットボール</td><td>基礎技能</td></tr>
<tr><td>サ　ッ　カ　ー</td><td>基礎技能</td></tr>
<tr><td>野球（硬式または軟式）</td><td>基礎技能</td></tr>
</table>
（注）＊水泳を選択する者は、用具を持参してください。
＊ダンスを選択する者のうち、「自由課題による創作」で音楽を使う場合は、CDを持参してください。
＊体つくり運動を選択する者のうち、手具や音楽を使う場合には、手具・CDを持参してください。
＊卓球及びバドミントンを選択する者は、ラケットを持参してください。
＊野球を選択する者は、グローブを持参してください。
＊検査は、すべて屋内で実施しますので、体育館シューズを持参してください。
</td></tr>
</table>

4　学力検査等期日及び時間割等

区　　分				月日(曜日)	教　科　等	時　間　割	備　　考
人文学部	人　文　学　科			2月25日(木)	小 論 文(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					面　　接(必須)	13：30～	
教育学部	学校教員養成課程	学校教育コース	学校教育学 教育心理学 特別支援教育	2月25日(木)	数　　学(選択)	10：00～11：30 (90分)	
				2月26日(金)	外 国 語(選択)	10：00～11：30 (90分)	
					国　　語(選択)	13：30～15：00 (90分)	
					面　　接(必須)	16：00～19：00(終了予定)	
		教科教育コース	国語教育 社会科教育 英語教育	2月26日(金)	外 国 語(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					国　　語(必須)	13：30～15：00 (90分)	
					面　　接(必須)	16：00～19：00(終了予定)	
			数学教育	2月25日(木)	数　　学(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					理　　科(選択)	13：30～15：00 (90分)	
				2月26日(金)	外 国 語(選択)	10：00～11：30 (90分)	
					面　　接(必須)	13：30～19：00(終了予定)	
			理科教育	2月25日(木)	数　　学(選択)	10：00～11：30 (90分)	
					理　　科(必須)	13：30～15：00 (90分)	
				2月26日(金)	外 国 語(選択)	10：00～11：30 (90分)	
					面　　接(必須)	13：30～19：00(終了予定)	
			家庭科教育	2月25日(木)	数　　学(必須)	10：00～11：30 (90分)	
				2月26日(金)	外 国 語(選択)	10：00～11：30 (90分)	
					国　　語(選択)	13：30～15：00 (90分)	
					面　　接(必須)	16：00～19：00(終了予定)	
			技術科教育	2月25日(木)	数　　学(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					理　　科(必須)	13：30～15：00 (90分)	
				2月26日(金)	面　　接(必須)	9：00～15：00(終了予定)	
			音楽教育	2月25日(木)	実技検査(必須)	9：00～15：00(終了予定)	
				2月26日(金)	面　　接(必須)	9：00～15：00(終了予定)	

区分				月日(曜日)	教科等	時間割	備考
教育学部	学校教員養成課程	教科教育コース	美術教育	2月26日(金)	実技検査(必須)	9：00～12：00(180分)	
					面接(必須)	13：30～19：00(終了予定)	
			保健体育	2月25日(木)	実技検査(必須)	9：00～18：00(終了予定)	
				2月26日(金)	面接(必須)	9：00～15：00(終了予定)	
法学部	法学科			2月26日(金)	小論文(必須)	10：00～12：00(120分)	
					面接(必須)	13：30～	
経済科学部	総合経済学科			2月25日(木)	小論文(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					面接(必須)	13：30～	
理学部	理学科	理数重点選抜		2月25日(木)	数学(必須)	10：00～12：00(120分)	
					理科(必須)	13：30～15：00 (90分)	
					面接(必須)	15：30～	
				2月26日(金)	外国語(必須)	10：00～11：30 (90分)	
		理科重点選抜		2月25日(木)	理科(必須)	13：30～16：30(180分)	2科目必須
					面接(必須)	17：00～	
				2月26日(金)	外国語(必須)	10：00～11：30 (90分)	
		野外科学志向選抜※		2月25日(木)	数学(選択)	10：00～11：30 (90分)	
					理科(必須、選択)	13：30～15：00 (90分)	1科目受験者
						13：30～16：30(180分)	2科目受験者
					①面接(必須)	15：30～	理科1科目受験者
						17：00～	理科2科目受験者
				2月26日(金)	②面接(必須)	9：00～18：00(終了予定)	
医学部	医学科			2月25日(木)	数学(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					理科(必須)	13：30～16：30(180分)	2科目必須
				2月26日(金)	外国語(必須)	10：00～11：30 (90分)	
				2月27日(土)	面接(必須)	9：00～18：00 (終了予定)	
	保健学科			2月25日(木)	小論文(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					面接(必須)	13：00～	
歯学部	歯学科			2月25日(木)	数学(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					理科(必須)	13：30～16：30(180分)	2科目必須
				2月26日(金)	外国語(必須)	10：00～11：30 (90分)	
					面接(必須)	13：30～	

※理学部志願者で野外科学志向選抜を選択した者は①及び②の面接を受験することが必要です。

区　　分		月日(曜日)	教　科　等	時　間　割	備　　考
工学部	工　学　科	2月25日(木)	数　　学(必須)	10：00～12：00(120分)	
			理　　科(必須)	13：30～15：00（90分）	
			面　　接(必須)	15：30～	
		2月26日(金)	外 国 語(必須)	10：00～11：30（90分）	
農学部	農　学　科	2月25日(木)	数　　学(選択)	10：00～11：30（90分）	
			理　　科 (必須、選択)	13：30～15：00（90分）	1科目受験者
				13：30～16：30(180分)	2科目受験者
			面　　接(必須)	17：00～	
		2月26日(金)	外 国 語(必須)	10：00～11：30（90分）	
創生学部	創 生 学 修 課 程	2月25日(木)	小 論 文(必須)	13：30～15：00（90分）	
			面　　接(必須)	15：30～	

５　出願手続

(1)　出願資格の確認

志願者は、出願前に出願資格を確認する必要がありますので、次の書類等を令和８年12月21日(月)までに郵送にて提出してください（既に提出済みの者は除きます)。

①　出願資格の確認に必要な書類等

・「出願資格確認書」… 本要項28ページの様式を印刷、記入の上提出してください。
確認結果は、本様式に記入されたメールアドレスあてに通知しますので、記入漏れや誤りがないよう注意してください。
また、あらかじめ「@adm.niigata-u.ac.jp」ドメインからのメールを受信できるよう設定するとともに、メールボックスの容量等にもご注意ください。

・「卒業（修了）証明書（写）又は同見込証明書」
… 最終出身学校（日本の高等学校に対応する学校）の証明書を提出してください。必ず日本語訳を添付してください。

②　提出先

〒950-2181　新潟市西区五十嵐２の町8050番地
新潟大学学務部入試課

(2)　出願方法

入学志願者は、本学のインターネット出願サイト(https://e-apply.jp/ds/niigata-u/)から出願登録及び入学検定料支払いを行ってください。

その後、下記ファイルをダウンロードし、Ａ４用紙で**カラー印刷**してください。

・入学志願票
・出願書類提出用封筒宛名
・実技検査（音楽）選択受験申込票（教育学部の志願者で実技検査（音楽）を受験する者のみ）
・実技検査（体育）受験種目申込票（教育学部の志願者で実技検査（体育）を受験する者のみ）

出願書類提出用封筒は、市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）に、カラー印刷した「出願書類提出用封筒宛名」を貼り付けて作成してください。

出願書類提出用封筒に、出願書類を一括して入れ、出願期間内に必着となるように書留・速達により郵送してください。

(3)　出願期間

令和９年１月25日(月)～１月28日(木)（必着）

※ＷＥＢ登録は令和９年１月18日（月）10:00から可能です。

（注１）出願期間後に到着したものは受理しません。

（注２）**郵便受付のみ。出願書類の直接持参は受け付けておりません。**

(4) インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 出願書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※20ページ(7)出願書類等 参照



STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/niigata-u/**

または、

大学公式Webサイト ▶ **https://www.niigata-u.ac.jp/** からアクセス



STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、 出願手続きを行う > ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録 （登録可能期間は、令和9年1月18日（月）10:00 ～ 令和9年1月28日（木）17:00 ）

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①入試の種類



②写真



③個人情報（氏名・住所等）



④申込登録完了
受付番号（12桁）は必ず控えてください。
出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。



⑤入学検定料の支払い方法
- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング
- クレジットカード



⑥入学志願票PDF（イメージ）

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ（13桁）													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ（11桁）											

確認番号メモ（6桁）					

収納機関番号（5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。
受付完了後、本募集要項記載の期日に「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内ダウンロード通知」が送信されます。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン / デイリーヤマザキ / ヤマザキデイリーストアー / セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi / LAWSON / MINISTOP / マルチコピー機 / あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「払込票番号（13桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー

店頭レジ
↓
レジで「オンライン決済」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi
↓
「各種番号をお持ちの方」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「マルチペイメントサービス」を選択
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

ファミリーマート

マルチコピー機
↓
「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

セイコーマート

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

ペイジー対応銀行ATM
↓
「税金・料金払い込み」などを選択
↓
収納機関番号**「58021」**を入力
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
↓
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

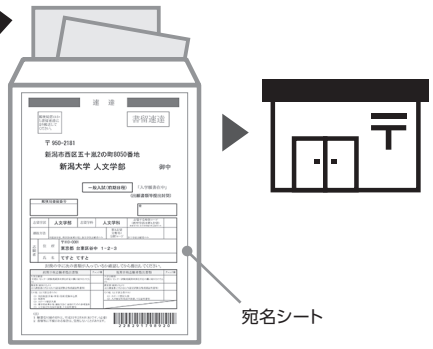
出願書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てA4用紙にカラー印刷し、出願書類を出願期間内に必着となるように郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。

出願書類は、20ページを参照して準備してください。

送付先は出願する学部学科によって異なります。
21ページを参照してください。



※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。

「Web志願票」の印刷方法



(1) マイページに表示された 志願票(印刷) のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 志願票(印刷) のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

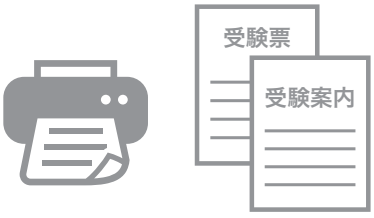
インターネット出願は24時間可能です。ただし、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票・受験案内の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票及び受験案内のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願サイトに登録したメールアドレスへ通知します。インターネット出願システムより受験票及び受験案内をダウンロード後、必ず印刷し、試験当日持参してください。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**カラー印刷**してください。



新潟大学インターネット出願サイトの管理・運営は、株式会社キャリタスが行っています。

お問合せ先

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL：0120-202079　E-Mail：cvs-web@career-tasu.co.jp

(5)　「受験票」及び「受験案内」について

令和９年２月12日(金)に、出願時に登録したメールアドレスに「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内ダウンロード通知」を送信しますので、受験票及び受験案内をダウンロードしてＡ４用紙にカラー印刷してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願書類が受理されていれば、同日以降に受験票等のダウンロードができますので、(6) を参照しダウンロードの上、印刷してください。

(6)　受験票及び受験案内のダウンロード手順

① 志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、志願者が出願時にインターネット出願サイトに登録したメールアドレスへ以下の内容のメールを (5) で記載されている日に送信します。

※登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。常時、使用・確認できるように管理してください。

※メールの文面の内容は変更されることがあります。

【e-applyインターネット出願サイト】
新潟大学　出願手続　受験票ダウンロード通知

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから受験票を印刷してください。
https://e-apply.jp/ds/niigata-u/public/login

■受付番号
012345678901
※受験番号ではありません。

■注意
◯試験当日は、印刷した受験票を持参してください。
◯スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
◯本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。
◯登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。
常時、使用・確認できるように管理してください。
※養護教諭特別別科の入試成績開示は、郵便請求により行います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。
お問合せ先
■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL:0120-202079　　E-Mail:cvs-web@career-tasu.co.jp
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

② 受験案内についても、(5) で記載された日にインターネット出願サイトに登録した志願者のメールアドレスへ以下の内容のメールを送信します。
※メールの文面の内容は変更されることがあります。

【e-applyインターネット出願サイト】
新潟大学　出願手続　受験案内ダウンロード通知
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験案内の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから受験案内を印刷し、熟読してください。
https://e-apply.jp/ds/niigata-u/public/login

■受付番号
012345678901
※受験番号ではありません。

■注意
○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。
○登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。
常時、使用・確認できるように管理してください。
※養護教諭特別別科の入試成績開示は、郵便請求により行います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

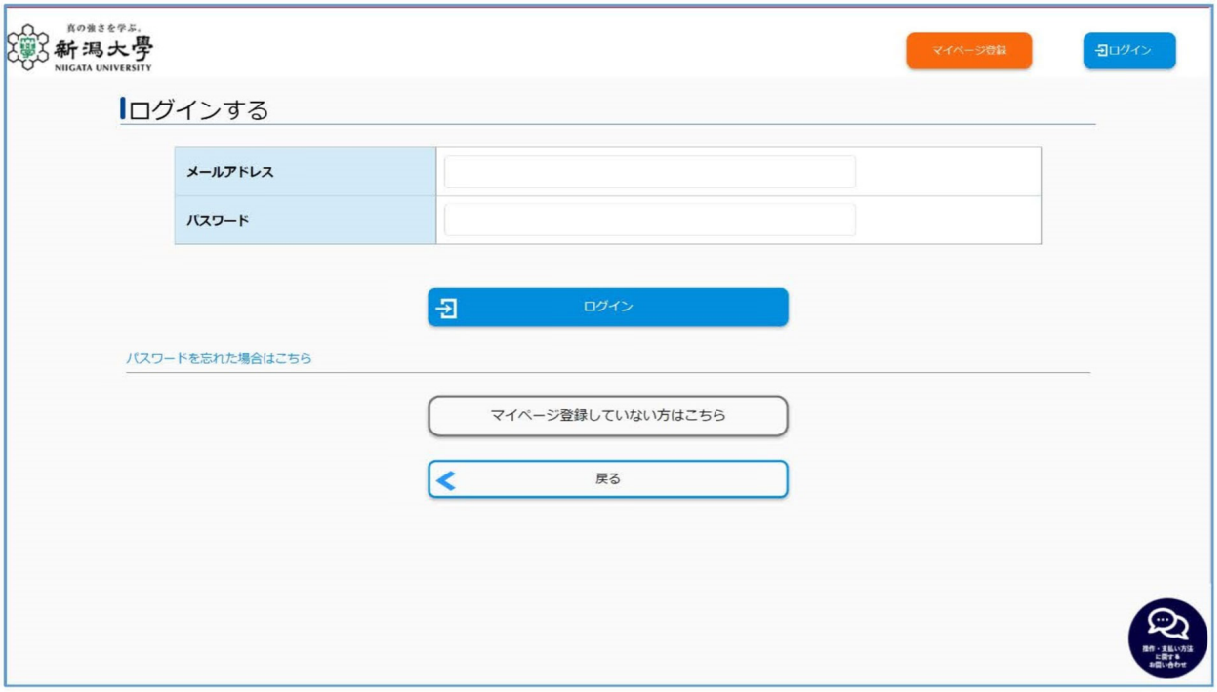
本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

お問合せ先
■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL:0120-202079　　E-Mail:cvs-web@career-tasu.co.jp

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

③　メールに記載されているURLをクリックすると以下の画面が表示されますので、志願者の「メールアドレス」、「パスワード」を入力して「ログイン」をクリックしてください。

【ログイン画面】



④　ログイン後、以下の画面が表示されますので、受験票及び受験案内をダウンロードし、Ａ４用紙にカラー印刷して、試験当日に持参してください。また、受験案内は予め熟読してください。

【マイページトップ：出願申込一覧】



(7) 出願書類等

区分	出願書類等	摘要
全員が提出する書類	1 入学志願票	本学のインターネット出願サイト(https://e-apply.jp/ds/niigata-u/)から出願内容の登録を行ってください。 出願内容の登録の際、志願者の写真をアップロードしてください。写真は、上半身、無帽、正面向きのもので出願前３か月以内に撮影したもの（受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの）とし、比率は縦４×横３、ファイルサイズは２MBまでとします。 入学検定料17,000円の支払方法は、15ページSTEP５【入学検定料の支払い】をご確認ください（検定料の支払手数料は志願者負担です)。 その後、下記ファイルをダウンロードし、Ａ４用紙にカラー印刷してください。 ・入学志願票 ・出願書類提出用封筒宛名
	2 卒業（修了）証明書又は同見込証明書	出願資格(1)又は(7)に該当する者は、最終出身学校（日本の高等学校に対応する学校）の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書を提出してください（証明書は、オリジナルとします)。 なお、(7)に該当する者は、上記の証明書に加えて、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類を提出してください。 国際バカロレア資格取得者は国際バカロレア資格証書（写）を、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は一般的大学入学資格証明書（写）を、フランス共和国のバカロレア資格取得者はバカロレア資格証書（写）を（※)、GCEAレベル資格取得者はGCEAレベル資格証書（写）を、欧州バカロレア資格取得者は欧州バカロレア資格証書（写）を提出してください。 国際Ａレベル資格取得者は、下記「３」の成績証明書をもって代えます。 ※フランス共和国のバカロレア資格証書が未発行の場合は、下記「３」の試験成績証明書をもって代えます。
	3 成績証明書等	出願資格(1)又は(7)に該当する者は、最終出身学校（日本の高等学校に対応する学校）の成績証明書を提出してください（証明書は、オリジナルとします)。 〔成績証明書記載事項のうち科目名、成績評価等が符号又は略字により表示されている場合は、必ずその説明を付してください。〕 国際バカロレア資格取得者は最終試験６科目の成績評価証明書を、フランス共和国のバカロレア資格取得者は試験成績証明書を、GCEAレベル資格取得者は成績評価証明書を、国際Ａレベル資格取得者は成績証明書を、欧州バカロレア資格取得者は成績証明書を提出してください。 ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は、上記「２」の一般的大学入学資格証明書（写）をもって代えます。
該当する者が提出する書類	4 ・実技検査（音楽）選択受験申込票 ・実技検査（体育）受験種目申込票	**教育学部**の志願者で、実技検査(音楽・体育)を受験する者は、インターネット出願サイトより出力した申込票を提出してください。
	5 楽譜等	**教育学部**の志願者で、実技検査(音楽)を受験する者は、選択した課題により、楽譜、伴奏楽譜等を提出してください。
	6 スポーツ歴記入票	**教育学部**の学校教員養成課程教科教育コース（保健体育）の志願者は、本要項29ページの様式を印刷し、必要事項を記入のうえ提出してください。 証明者については、高等学校長等（学校関係者）で証明してください。
	7 面接シート	**教育学部**の下記の専修を志願する者は、それぞれ指定された様式（※）を印刷し、必要事項を記入の上、提出してください。(様式１:30ページ、様式２:31ページ) 理科教育専修・技術科教育専修・音楽教育専修・美術教育専修　・・・様式１ 保健体育専修　・・・様式２
	8 理学部野外科学志向選抜面接のための参考資料	**理学部**の志願者で、野外科学志向選抜で受験する者は、本要項32ページの様式を印刷し、必要事項を記入のうえ提出してください。

(8) 出願書類等送付先

送付先			問合せ先	
学部	郵便番号	所在地		
人文学部	950-2181	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	人文学部学務係	025-262-6281
教育学部			教育学部学務係	025-262-7096
法学部			法学部学務係	025-262-6283
経済科学部			経済科学部学務係	025-262-6284
理学部			理学部学務係	025-262-6106
工学部			工学部学務係	025-262-6709
農学部			農学部学務係	025-262-6605
創生学部			創生学部学務係	025-262-6998
医学部医学科	951-8510	新潟市中央区旭町通1番町757番地	医学部医学科入試・臨床実習係	025-227-2015
医学部保健学科	951-8518	新潟市中央区旭町通2番町746番地	医学部保健学科学務係	025-227-2357
歯学部	951-8514	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	歯学部学務係	025-227-2798

(9) 出願に関する注意事項

① 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

② 出願書類提出後は、出願書類の返却及び「連絡先」以外の記載事項の変更を認めません。

③ 入学検定料支払い後、出願期間内に出願書類を提出しなかった場合は、当該入学検定料（17,000円）を返還します。

詳細は、新潟大学公式Webサイトの「受験生特設サイト＞入試情報＞納付済検定料返還手続」を参照してください。

※納付済検定料返還手続　https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/return-fee/

なお、返還には２か月程度かかりますのでご了承ください。また、返還対象となった日から５年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。

④ 出願書類に虚偽の記載内容があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

⑤ 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。

６　試験場

試験場は、志望学部の所在地を予定しています。

なお、試験場は、令和９年２月12日(金)にダウンロードが可能となる「受験案内」により通知します。

７　受験上の注意事項

(1)　試験当日及び試験時間中の留意事項

①　試験当日は、「新潟大学受験票」を必ず携帯してください。

②　筆記用具等は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含みます。）・鉛筆キャップ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除きます。）・プラスチック製の消しゴムとします。これ以外は使用できません。

③　時計の使用は、計時機能だけのものに限ります。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用できません。

④　教育学部、理学部、工学部及び農学部の「地学」を受験する者は、45°・45°・90°の三角定規又は30°・60°・90°の三角定規（いずれも目盛付きのもの）を１枚用意してください。

⑤　その他受験に際しての詳細は、「受験案内」で指示します。

(2)　不正行為

①　次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア　志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。

イ　カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること（※）、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること（※）、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

※各選抜の受験案内において持ち込みを許可されたものを除きます。

ウ　他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ　配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ　解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ　「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ　試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等）を使用すること。

ク　試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。

※通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。

※イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、次ページの「８ 障がい等

を有する入学志願者の事前相談」を参照の上、事前にご相談ください。）
ケ　「解答やめ。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。

ア　試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等）や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
※通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
イ　試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ　試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
エ　試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ　試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
カ　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

8　障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、次により本学と相談してください。

(1)　相談の期限

令和９年１月18日(月)までとします。

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。

また、相談の期限後に、配慮が必要となった者は、至急(4)の連絡先に問い合わせてください。

(2)　相談の方法

申請書（所定用紙）に必要事項を記入の上、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

(3)　提出書類

① 申請書（所定用紙）

新潟大学公式Webサイトの「受験生特設サイト＞入試情報＞障がい等を有する入学志願者の事前相談」(https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/)に掲載されている所定用紙を使用してください。

② 診断書（写し可。発行後６か月以内）

なお、必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(4)　連絡先・申請書提出先

〒950-2181　新潟市西区五十嵐２の町8050番地

新潟大学学務部入試課　電話 025-262-6079

９　合格者の発表

合格者の受験番号を下記合格発表サイトに掲載します。

合格発表サイト　https://www.gouhi.com/niigata-u/

日　　時
令和９年３月８日(月)午前10時

なお、発表と同時に合格者へ、速達郵便により合格通知書等を送付します。

（注１）　合格発表サイトへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

（注２）　合格者発表日の合格発表サイトへのアクセスについては、回線が大変混み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

合否に関しての電話等による問い合わせには、一切応じません。

注意　JR 新潟駅周辺又は新潟大学最寄りの駅等で、合否電子郵便等の勧誘を行っていることがありますが、新潟大学では、そのようなことは行っていません。
不当な料金を請求される等のトラブルも発生していますので、十分注意願います。

10　入学手続等

入学手続期間等の概要は、次のとおりです。

入学手続は、入学手続専用サイトから必要な情報を登録し、所定の期限までに入学料の支払いを済ませた場合に完了となります。詳細は、合格発表後に通知します。

(1)　入学手続期間

下記の期間に手続を行ってください。合格者が下記の期間内に入学手続を完了しない場合、入学辞退者として取り扱います。

入学手続期間：令和９年３月８日(月)～３月15日(月)

(2)　入学手続に必要な書類等

①　入学料　282,000円〔予定額〕
②　新潟大学受験票
③　その他の書類については、合格発表後の通知を確認してください。

○授業料

年額　535,800円（前期分　267,900円、後期分　267,900円）〔予定額〕

(1)　授業料は、入学後、口座引き落としにより納付していただく予定です。
(2)　授業料の納付方法の詳細については、合格者に別途通知します。
(3)　在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3)　高等教育の修学支援新制度

一定の家計基準及び学力基準を満たす者は、所定の手続きを行うことで、授業料等の減免と給付奨学金の受給ができます。

※詳しくは高等教育の修学支援新制度（https://www.mext.go.jp/kyufu/）をご覧ください。

11　学生寮への入寮について

学生寮の出願受付は、入試区分（一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜及び編入学試験）にかかわらず一斉に行います。帰国生徒特別選抜を受験し学生寮への入寮を希望する方は、ダウンロードした新潟大学受験票の写しを同封し、下記により出願してください。

なお、学生寮（新潟大学五十嵐キャンパス内）の概要は、以下のとおりです。

寮　　名	収容人数	居室の状況、寄宿料等の月額
六花寮男子棟 六花寮女子棟	各100人 (留学生含む)	個室（12.46㎡）、寄宿料 13,000円 光熱水料 9,000円程度 各居室に冷暖房あり、食事提供なし
五十嵐寮Ａ棟(男子) 五十嵐寮Ｂ棟(女子)	各100人	個室（9.45㎡）、寄宿料 4,300円 光熱水料 9,000円程度 自治会費年間 約3,000円 各居室に冷房なし暖房あり（個人での冷房設置・持ち込み不可）、食事提供なし

五十嵐寮は築年数が経過しており、かつ冷房（エアコン）は設置されていません。

施設が古く、電気容量が足りないため、個人で冷房設置・持ち込みを行うことも不可としています。また、電気容量拡充工事についても行うことが難しいというのが現状です。建物・設備ともに老朽化しています。

五十嵐寮の入寮を希望される方は、事前に見学されることを強くお勧めいたします。

(1)　募集要項の入手方法

○新潟大学公式Webサイトに学生寮入寮者募集要項と出願様式を掲載しますので、ご確認ください。
○新潟大学公式Webサイトの掲載期間は、令和８年12月14日(月)～令和９年２月19日(金)です。

(2)　出 願 条 件

通学所要時間が90分以上の者（通学所要時間とは、自宅から、通常の通学方法と経路による片道の通学時間をいいます。）

なお、入寮選考は家庭の経済状況（家計支持者等の収入）を基準として行います。

(3)　入寮願書の提出方法

封筒（標準角形２号（240㎜×332㎜））に入寮願書等を入れ、下記出願期間内に学務部学生支援課へ郵送してください。

なお、出願期間は入試区分にかかわらず一律ですので、必ずこの期間内に出願を行ってください。

出願期間　　令和９年２月１日(月)～令和９年２月19日(金)17時15分（必着）
宛　　先　　〒950-2181　新潟市西区五十嵐２の町8050番地
新潟大学学務部学生支援課学生係

※出願には新潟大学受験票の写しのほか、市区町村が発行する所得証明書なども必要となりますので、必要書類は早めに取りそろえてください。

(4)　募 集 人 員

六　花　寮 … 男子・女子各約20人
五十嵐寮Ａ棟 … 男子約30人（「輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金」対象者含む。）
五十嵐寮Ｂ棟 … 女子約30人（　　同　　上　　）

(5) 問合せ先

学務部学生支援課学生係　電話 025-262-6091

12　入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

(1)　出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び④これらに付随する業務を行うために利用します。

(2)　入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。

(3)　各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を受託業者へ提供します。

(4)　出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学手続関係（入学料、授業料等)、教務関係（学籍、修学指導等)、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）に関する業務を行うために利用します。

なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会、後援会及び新潟大学生活協同組合からの連絡を行うために利用する場合があります。

13　入試情報の公表及び開示

新潟大学では、「帰国生徒特別選抜」について、次のとおり入試情報の公表及び開示を行います。

(1)　入学試験実施状況として公表する情報

①　志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、入学辞退者数

新潟大学公式Webサイト及び本学入試課で公表します。

・新潟大学公式Webサイト「受験生特設サイト＞入試情報＞入試情報の提供・開示＞入試に関する情報開示」

https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/disclosure/

②　試験問題、正解・解答例

本学入試課で公表します。なお、科目によっては、出題の意図を公表する場合もあります。

③　採点・評価基準、合否判定基準

新潟大学公式Webサイトの「受験生特設サイト＞入試情報＞採点・評価・合否判定基準」（https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/criteria/）で公表しています。

（注）１　本学入試課で公表する資料の閲覧期間は、令和９年６月から令和10年２月までとします。

２　不明な点は、新潟大学学務部入試課へ照会してください。

電話　025-262-6079・6237

(2)　受験者本人の試験成績の開示

個人の試験成績の開示は令和９年６月１日（火）～６月30日（水）を予定しています。詳細は、新潟大学公式Webサイトの「受験生特設サイト」を確認してください。

（注）このほか「個人情報の保護に関する法律」に基づき、開示請求する方法があります。この場合、請求手数料300円が別途必要となります。

請求を希望する場合は、以下の問合せ先に連絡してください。

問合せ先　新潟大学総務部総務課　電話 025-262-6025

出願資格の確認について

新潟大学帰国生徒特別選抜の志願者は、出願前に出願資格の確認をする必要がありますので、次の書類を、郵送にて入試課あて提出してください。

1　出願資格の確認に必要な書類等

(1)「出願資格確認書」・・・次ページの様式を使用してください。
確認結果は、本様式に記入されたメールアドレスあてに通知しますので、記入漏れや誤りがないよう注意してください。
また、あらかじめ「@adm.niigata-u.ac.jp」ドメインからのメールを受信できるよう設定するとともに、メールボックスの容量等にもご注意ください。

(2)「卒業（修了）証明書（写）又は同見込証明書」
・・・最終出身学校（日本の高等学校に対応する学校）の証明書を提出してください。必ず日本語訳を添付してください。

2　提　出　先

〒950-2181　新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学学務部入試課

3　提 出 期 限

令和８年12月21日（月）まで

新潟大学　帰国生徒特別選抜　出願資格確認書

フリガナ		性別	志望学部	志望学科・課程
氏　名		男・女		
生年月日	年　月　日（　歳）		学部	学科
国　籍				課程
帰国年月日	20　年　月　日　帰国後　年　月			
本人連絡先	住所　〒 電話番号（　）　-			
	E-mail（結果の通知に使用します。記入漏れ・誤りのないよう注意してください。）			
日本国内の連絡先（必須）	住所　〒 電話番号（　）　-			
	E-mail（本人の E-mail へ通知できなかった場合、結果の通知に使用することがあります。）			

	区　分		学　校　名	学校所在国名	規定の修業年限	在　学　期　間	
						入学年月～卒業(修了)等年月	在学年・月数
出願資格（学歴）	初等教育	小学校			年制	19 20　年　月～　年　月	年　月
	中等教育	中学校				年　月～　年　月	年　月
		高校				年　月～　年　月	年　月
	高等教育	大学				年　月～　年　月	年　月
	その他					年　月～　年　月	年　月
			国際バカロレア資格取得	資格取得年月		年　月	
			アビトゥア資格取得	資格取得年月		年　月	
				資格取得年月		年　月	

	勤　務　先　等	就職年月～退(離)職年月
職　歴		年　月～　年　月
		年　月～　年　月

特記事項	学歴の飛び級等特別な事情がある場合は、ここに記載してください。

学校教員養成課程(保健体育)　スポーツ歴記入票

区分	帰国生徒特別選抜		
※受験番号		性別	男・女

学年	所属運動部名等 (役 職 等)	出場大会名 (注２参照)	成績・記録等 (注３参照)	添付書類 (注４参照)	特記事項 (注５参照)
１学年		1		有・無	
		2		有・無	
２学年		3		有・無	
		4		有・無	
３学年		5		有・無	
		6		有・無	
４学年又は卒業後		7		有・無	
		8		有・無	

(注) 1　高校等でのスポーツ歴を記入してください。
2　学年ごとに，全国・ブロック（隣接県を含む大会)・県及び地区の各大会のうち２大会名まで記入してください。
3　県大会以上においては，成績・記録・選手として出場したことが証明される書類（賞状，新聞，雑誌，プログラム，公式記録等）のコピー（Ａ４サイズ）を必ず添付し，個人名，学校名，チーム名にはカラーペンで印を付けてください。また，書類右上には「出場大会名」欄の該当する番号を記入してください。
4　上記注３の添付書類の有無について，どちらかを○で囲んでください。
5　ランキング・段位・その他特記すべきことを記入してください。
6　大会が中止になるなどにより出場大会名，記録・成績などが記載できない場合には，受験者の運動部活動における努力の様子，部内での役職，競技レベルなどについて記載してください。
7　※印欄は，記入しないでください。
8　このスポーツ歴記入票は，出身学校等において責任をもって記載し，厳封してください。
9　スポーツ歴の有無にかかわらず全員必ず提出してください。

立　中等教育学校 / 高等学校

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿についての記載事項に誤りがないことを証明する。

令和　　年　　月　　日

証明者　　㊞

教育学部用　様式１
（理科教育専修・技術科教育専修・音楽教育専修・美術教育専修のみ）

※

面接シート

フリガナ 氏　　名	昭和・平成　　年　　月　　日生	性 別 男 ・ 女	コース・専修	コース 専修

面接時の参考としますので，以下の項目に答えてください。

１，教育学部を志望した理由

２，大学でやりたいこと・目標など

３，自分の長所・アピールポイント

（注）１．本人自筆により，黒ボールペンで記入してください。
　　２．※印欄は記入しないでください。

教育学部用　様式２（**保健体育専修のみ**）

※

面接シート

面接時の参考としますので，下記に教育学部を志願する動機や理由，入学後の目標やこれまで頑張ってきたことなどのアピールについて記入してください。

フリガナ 氏　　名	昭和・平成　　年　　月　　日生	性 別 男 ・ 女	コース・専修	コース 専修

（注）１．本人自筆により，黒ボールペンで記入してください。
　　２．※印欄は記入しないでください。

理学部　帰国生徒特別選抜　野外科学志向選抜
面接のための参考資料

志願者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

面接時の参考にしますので，以下の項目①と②の問いについて，それぞれ該当する選択肢の記号を〇で囲んでください（「その他」を選択した場合は括弧内に具体的に記入してください)。

① フィールドワークや野外を対象とする自然科学の中で，あなたが関心のある分野（複数選択可)。

a. 地質科学
b. 生物学・生態学
c. 環境科学
d. 災害科学
e. 海洋科学
f. 気象学
g. その他（　　）

② 理学科で履修を志望する学位プログラム（複数回答可)。

a. 地質科学プログラム
b. 自然環境科学プログラム
c. フィールド科学人材育成プログラム
d. その他（　　）
e. 未定